

本町は、福岡県の東南端の大分県との県境に位置し、古くから信仰を集める霊峰「英彦山」は、日本三大修験山の一つに数えられ、重要文化財「英彦山神社奉幣殿」をはじめ様々な社殿が建ち並び、麓の平野部にも、明治以降の石炭産業の発展が伴って、重要文化財「中島家住宅」等をはじめとする町家が軒を連ねている。雄大な自然を背景に、これらの歴史的建造物の中で、松会祈年祭や神幸祭等の伝統的な祭り・芸能等の活動が地域の方々により脈々と受け継がれていることで、本町独特の趣が醸し出されている。

1. 英彦山神宮にまつわる歴史的風致

1-1. 柱松神事にみる歴史的風致

柱松神事は奉幣殿前の齋庭に建てられた柱松に浄火が灯される中、平穩成就に合掌する人々の情景がみられる。



齋庭に建てられた柱松

1-2. 御潮井採りにみる歴史的風致

御潮井採りは九里八丁の道程を往来し、神社を神事参詣したり、持ち帰った御潮井で参道沿いの銅鳥居をはじめ、門前山中を清め祓いする情景がみられる。



御潮井採り一行の往来

1-3. 御田祭にみる歴史的風致

御田祭は田植え神事として、現在も田植え前に英彦山詣でを行い、奉幣殿前に齋庭を設け、英彦山権現に豊作祈願をする情景がみられる。



齋庭での早乙女の舞

1-4. 神幸祭にみる歴史的風致

神幸祭は神輿が参道を勇壮に上り下りし、その道程で稚児舞や獅子舞、鉦舞が奉納されており、今なお英彦山権現を讃える情景がみられる。



参道を下る神輿

2. 添田本町地区と神幸祭にみる歴史的風致

添田本町神幸祭は、岩石城城下町に端を発する日田道沿いに整備された町割りに中島家住宅等の町家建築が軒を連ねるなか山車が巡幸するもので、疫病退散や町内安全を祈願する情景がみられる。



山車の巡幸

3. 英彦山水系流域と民俗芸能にみる歴史的風致

3-1. 津野神楽にみる歴史的風致

津野神楽は、高木神社の厳かな雰囲気の中で、色鮮やかな衣装や飾り付けの華やかさが入り混じる情景がみられる。



奉納される神楽

3-2. 落合獅子楽にみる歴史的風致

落合獅子楽は、神社境内において子供楽打ちと獅子舞が奉納され、太祖神社や高木神社への一年の祈念の気持ちが感じられる情景がみられる。



奉納される子供楽打ち

3-3. 野田獅子楽にみる歴史的風致

野田獅子楽は、加茂神社で五穀豊穡への神徳に感謝し、神霊の慰め奉るため舞われ、楽を打つ子供達の目は生き生きと輝き、村を担っていく新しい息吹が感じられる。



奉納される獅子楽

4. 彦山踊りにみる歴史的風致

彦山踊りは報恩寺跡境内などで踊られ、三味線や笛、太鼓の音頭、口説き手の声が闇夜に溶け込み、菅笠姿の踊り手のしなやかな足運びから、深山にも「みやこ情緒」が感じられる。



闇夜に踊られる彦山踊り

5. 英彦山権現講をはじめとする英彦山詣でにみる歴史的風致

毎年九州の各地域にある英彦山権現講において代表者を決め、英彦山神宮上宮に参詣する英彦山詣でが脈々と受け継がれている。



上宮の参詣

6. 高住神社にまつわる歴史的風致

6-1. 神幸祭(豊前坊丑日祭)にみる歴史的風致

高住神社は牛馬信仰の中心地として、六角形の蓮華輿様を成す神輿巡幸や牛くじが行われ、農村部から多くの参詣者を集めている。



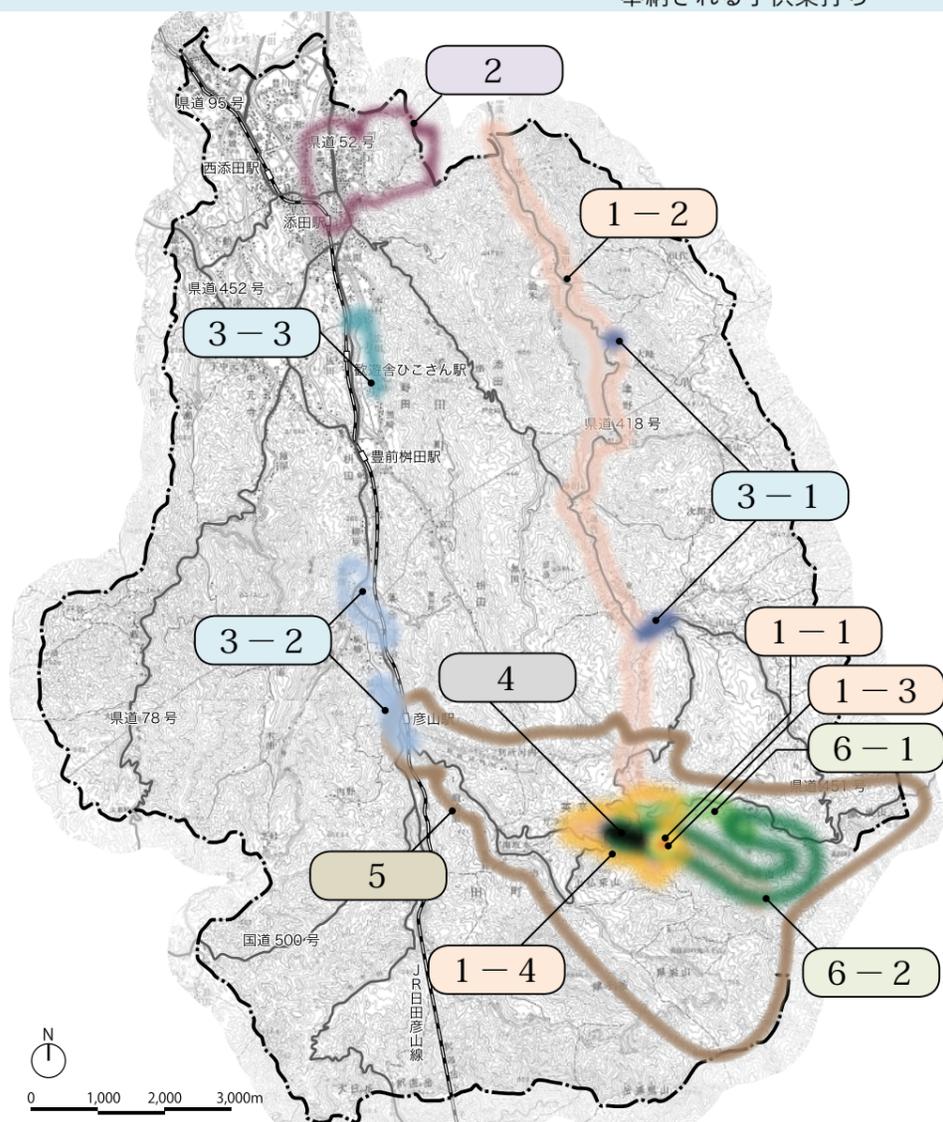
銅鳥居を取る御神輿

6-2. 豊前坊採燈護摩供にみる歴史的風致

高住神社境内に組まれた壇木から朦々と立ち上る護摩の燻煙には、往時の山伏が厳しい修行で感得した神仏の息吹が今も感じられる。

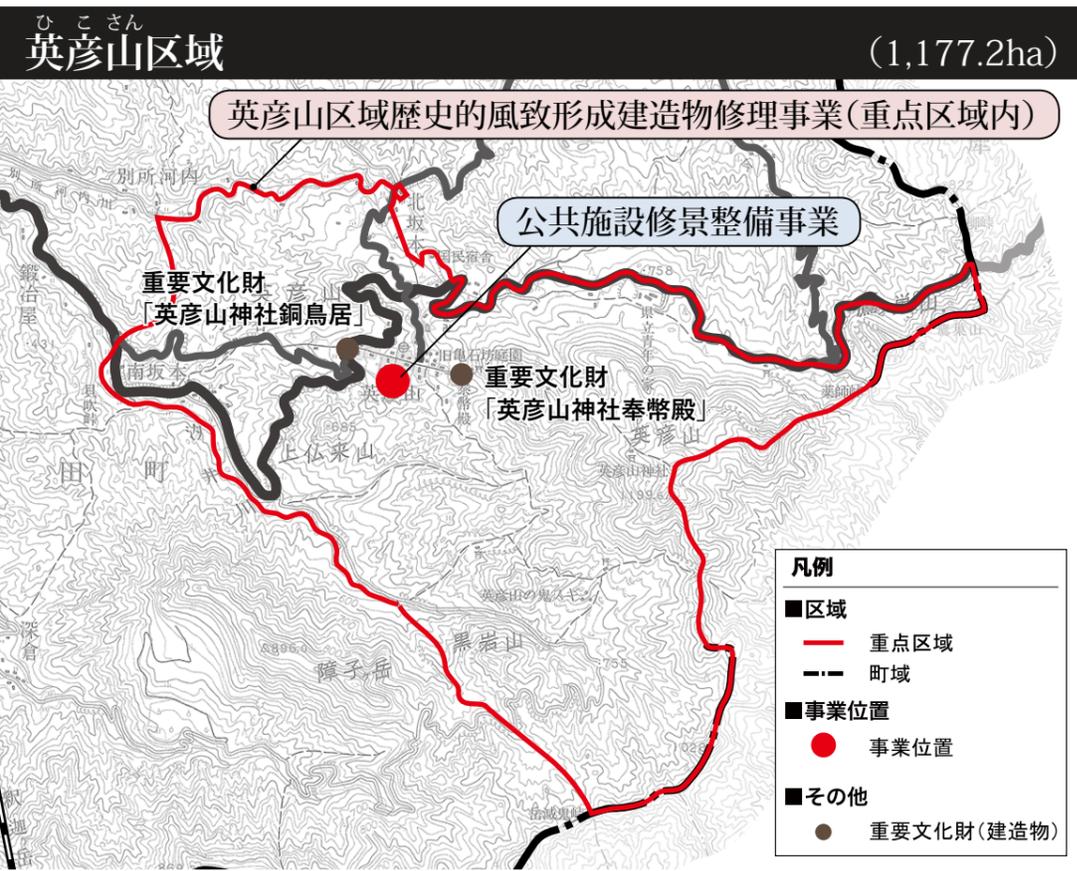


採燈護摩作法



添田町の重点区域における事業概要

重点区域の名称と面積
 (1) 名称：英彦山区域 面積：約 1,177.2ha
 (2) 名称：添田本町等区域 面積：約 124.3ha



- <町内全域での事業>
- 案内板等整備事業
 - 普及啓発イベント事業
 - 歴史的古文書保存活用事業
 - 民俗文化財等伝承支援事業
 - まちづくり団体育成支援事業
 - 児童・生徒に対する意識向上推進事業

1. 歴史的建造物の保存・活用に関する事業

○中島家住宅活用整備事業

策定した保存活用計画に基づき、今後の公開活用に向けて、文化財に指定されていない庭園等の活用整備を実施する。



手が入られていない庭園

○英彦山区域歴史的風致形成建造物修理事業

○添田本町等区域歴史的風致形成建造物修理事業

歴史的風致形成建造物に指定した建造物において、個人(団体)が実施した修理・活用を図るための費用の一部について、助成金を交付し、支援する。

<歴史的風致形成建造物候補の例>



高住神社



花山旅館



宮崎家住宅



御成門

2. 歴史的建造物を取り巻く環境に関する事業

○公共施設修景整備事業

スロープカー花駅(旧英彦山小学校校舎)について、周辺景観と調和した材料・色彩で覆う等の修景整備を行うとともに、建物内で展示している英彦山の歴史的風致の内容の充実化を図る。



スロープカー花駅



展示の様子

3. 歴史的風致の認識に関する事業

○案内板等整備事業

案内板や誘導サインのうち、経年劣化等によりその機能を発揮できていない物を除去するとともに、デザイン方針に基づいた案内板等を設置する。

○普及啓発イベント事業

本町に点在する歴史文化遺産を活かしたまちづくりや歴史的風致維持向上計画の推進のため、勉強会や講演会等の普及啓発のためのイベントを開催する。



講演会の様子

○歴史的古文書保存活用事業

文化財に指定されていない古文書等の文化遺産について、後世に継承するため補修を行うとともに、それを活用するためデジタルデータ化を行う。

4. 歴史と伝統を反映した人々の活動に関する事業

○民俗文化財等伝承支援事業

神幸祭等の祭礼や神楽等の民俗芸能を行っている活動団体に対して、活動の維持や後継者育成に資する活動経費の一部について、助成金を交付し支援する。

○まちづくり団体育成支援事業

本町に点在する歴史文化遺産を保存・活用するため、歴史文化遺産の保存・活用に係る文化財保護・まちづくり団体の活動経費の一部について、助成金を交付し支援する。

○児童・生徒に対する意識向上推進事業

町内の小・中学校と協力しながら、添田町の歴史や歴史文化遺産に関する授業に取り組むため、授業への学芸員等の派遣、文化財の現地見学等の本町の歴史文化への意識向上に資する取組みを実施する。



小学生との文化財の現地見学の様子